

特集

中国古典美術の魅力

— 21世紀からの視線

「中国古典美術の魅力」特集にあたって ●…………… 1

座談
茶碗に虚を見、画^み中を旅する — 中国美術をどう味わうか

●三上 亮×藤原貞朗×板倉聖哲 司会 木島史雄…………… 3

論説

古典中国美術の復権に向けて ●木島史雄…………… 43

近現代日本における中国絵画の扱われ方

— 「美術全集」と展覧会に注目して — ●板倉聖哲…………… 51

コンピュータ時代における「書く」ことの意味 ●下野健児……………61

仏像と日本の近・現代 ●山名伸生……………81

近代日本人はいかにして中国古美術研究へと向かったのか？

——古銅器の蒐集と研究を中心に—— ●藤原貞朗……………103

西洋の目に映った中国古典美術 ●クレイグ・クルナス……………121

紹介

山本悌二郎コレクションと澄懷堂美術館 ●井後尚久……………127

古典中国美術 観覧案内 ●木島史雄……………147

天南地北

学校美術教育の中でのアジア美術・中国美術 ●鷹巢純……………153

研究ノート

中国における「南京大虐殺」の記憶と忘却 ●王 広濤…………… 157

書評

融合の地・香港文学史の構築

——『香港文学大系1919-1949』を評す ●黄 英哲…………… 175

文学と歴史学の相互作用と文学史研究から歴史学への潮流

——黄英哲『漂泊與越境——兩岸文化人的移動』を読む ●翟 猛…………… 184

加納寛編『書院生、アジアを行く

——東亜同文書院生が見た20世紀前半のアジア』 ●広中一成…………… 192

仏教から近代日中交流史を読み解く

——『水野梅暁』『藤井静宣』両写真集に寄せて ●柴田幹夫…………… 199

加藤弘之著『中国経済学入門

——「曖昧な制度」はいかに機能しているか』 ●原田忠直…………… 209

書 訊

Book

渡邊義浩著『三国志事典』 三好章…………… 80

小野寺史郎著『中国ナシヨナリズム
——民族と愛国の近現代史』 三好章…………… 198